

【CM総選挙はオリコンサル 建コン協近畿、118編で研究発表会 論文最優秀は戎氏】

論文最優秀に戎氏（国土防災技術）

建コン協近畿、118編で研究発表会

CM総選挙はオリコンサル

建設コンサルタンツ協会（建コン協）近畿支部（兼塚本也支部長）は4日、大阪市西区の大阪科学技術センターで「第51回研究発表会」を開いた。一般論文発表に加え、若手技術者のポスター発表、学生発表が行



兼塚支部長

われ、最優秀賞に戎剛史氏（国土防災技術）の研究発表が選ばれた。建設コンサルタンツの魅力を紹介する「CM総選挙」では、応募8社の中からオリコンサルコンソルトンツの作品が最優秀賞に輝いた。



一般論文発表61編、ポスター発表44編、学生発表13編の118編が集まった



兼塚支部長と研究発表会入賞者

第51回（平成30年度）研究発表会

（一社）建設コンサルタンツ協会近畿支部

今年一般論文発表61編、ポスター発表44編、学生発表13編の118編が集まった。会場では各研究発表に加え、インフラメンテナンス研究委員会・ICT研究委員会や道路研究委員会の報告、働き方研究委員会の自由集會、CM総選挙などを実施した。別本孝近畿地方整備局企画部技術調整管理官が「建設コンサルタンツを取り巻く現状・大石久利全日本建設技術協会会長が「経済成長なくして財政再建なし」インフラの正しい認識」をテーマに特別講演を行った。

む中で、最も力を入れているのが残業問題だ。19年4月の法改正で罰則規定も設けられ、受注者にとっては待たなしの状況にある。発注者の担当者レベルまで実情を分かってもらえるよう活動を展開している。その一方で、頻発する自然災害を踏まえた国土強靱（きよつじん）化などの要請にも対応していく必要がある。研究発表会などの活動を通じ、さまざまなニーズに対応でき、新分野にもチャレンジできる体制づくりに取り組んでいきたい」とあいさつした。

生発表13編の118編が集まった。会場では各研究発表に加え、インフラメンテナンス研究委員会・ICT研究委員会や道路研究委員会の報告、働き方研究委員会の自由集會、CM総選挙などを実施した。別本孝近畿地方整備局企画部技術調整管理官が「建設コンサルタンツを取り巻く現状・大石久利全日本建設技術協会会長が「経済成長なくして財政再建なし」インフラの正しい認識」をテーマに特別講演を行った。

部門ごとの受賞者（所属企業・学校）とテーマは次

表彰式では、審査委員長の久後雅治技術部会長が「CM総選挙の応募者は多忙な業務の中で本当に魅力的な作品を作っていた。今後の知名度向上や人材確保に役立てたい。研究発表も各分野で多面的な検討、検証が行われた論文が数多くあり、素晴らしい内容だった」と講評。続いて、兼塚支部長が各部門の受賞者やCM総選挙で入賞した4社の代表者に表彰状を手渡し、栄誉をたたえた。

の通り。CM総選挙は受賞企業と作品名、敬称略。

表彰式では、審査委員長の久後雅治技術部会長が「CM総選挙の応募者は多忙な業務の中で本当に魅力的な作品を作っていた。今後の知名度向上や人材確保に役立てたい。研究発表も各分野で多面的な検討、検証が行われた論文が数多くあり、素晴らしい内容だった」と講評。続いて、兼塚支部長が各部門の受賞者やCM総選挙で入賞した4社の代表者に表彰状を手渡し、栄誉をたたえた。

【ポスター発表】

▽佐藤理久斗（パシフィックコンサルタンツ）|| 時空間行動パターンの変化に着目した首都高速道路における転換

行動分析▽内藤秀弥（建設技術研究所）|| TDRを用いた土砂流出予測手法の開発

▽小田原直人（大阪工業大学）|| 単独純合成桁橋のジョイントレス構造化に関する検討▽舟山耕平（大阪市立大学大学院）|| ヤタナポン橋主桁横桁取り付け部近傍の疲労亀裂に対する効果的な補修方法の提案▽岡本吉弘

【最優秀賞】

▽戎剛史（国土防災技術）|| 既設道路盛土の点検管理手法に関する研究

▽藤吉秀彰（パシフィックコンサルタンツ）|| 河川堤防における弱点箇所抽出を目的とした組合せ調査法の提案▽杉本記哉（オリコンサルコンソルトンツ）|| 中空床版橋の累積損傷度による疲労特性の解析検討

▽奥田直人（大阪工業大学）|| 単独純合成桁橋のジョイントレス構造化に関する検討▽舟山耕平（大阪市立大学大学院）|| ヤタナポン橋主桁横桁取り付け部近傍の疲労亀裂に対する効果的な補修方法の提案▽岡本吉弘

【優秀賞】

▽高橋千佳（オリコンサルコンソルトンツ）|| 情報提供による周遊行動の変容効果について▽大沢祐輔（エイト日本技術開発）|| 交差点近接箇所におけるラウンドアバウトの適用検討

▽小田原直人（中央復建コンサルタンツ）|| 地盤変形の影響を考慮した橋の耐震性能簡易評価法に関する研究▽末永（ニュージェック）|| EEMIPARAFACK解析による河北潟流域の溶存態有機物（DOM）の動態調査

▽奥田直人（大阪工業大学）|| 単独純合成桁橋のジョイントレス構造化に関する検討▽舟山耕平（大阪市立大学大学院）|| ヤタナポン橋主桁横桁取り付け部近傍の疲労亀裂に対する効果的な補修方法の提案▽岡本吉弘

【最優秀賞】

▽戎剛史（国土防災技術）|| 既設道路盛土の点検管理手法に関する研究

▽藤吉秀彰（パシフィックコンサルタンツ）|| 河川堤防における弱点箇所抽出を目的とした組合せ調査法の提案▽杉本記哉（オリコンサルコンソルトンツ）|| 中空床版橋の累積損傷度による疲労特性の解析検討

▽奥田直人（大阪工業大学）|| 単独純合成桁橋のジョイントレス構造化に関する検討▽舟山耕平（大阪市立大学大学院）|| ヤタナポン橋主桁横桁取り付け部近傍の疲労亀裂に対する効果的な補修方法の提案▽岡本吉弘